

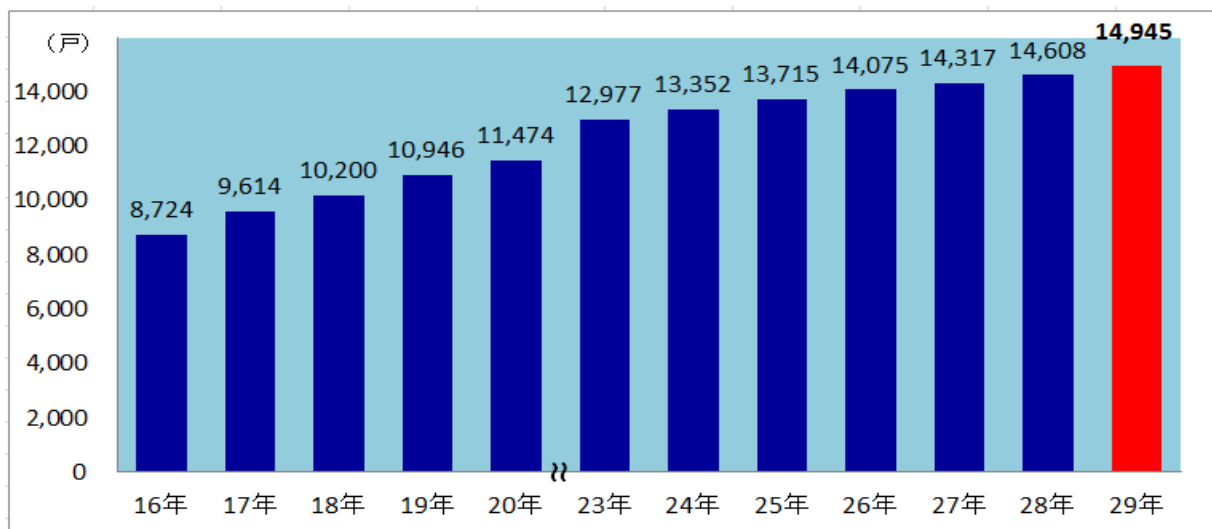
家族経営協定に関する実態調査結果について（九州）

本調査は、管内各県の協力により「家族経営協定を文書により締結している農家の実態」（平成29年3月31日現在）を取りまとめたものである。

1 家族経営協定締結農家数

平成29年3月31日現在の九州管内の家族経営協定締結農家数は14,945戸で、前年に比べて337戸（2.3%）増加した。

九州における家族経営協定締結農家の推移



（注）各年とも3月31日現在。

全国の家族経営協定締結農家数（57,155戸）に占める九州（14,945戸）の割合は約26.1%である。

九州の締結農家数を県別にみると熊本県（3,845戸）、福岡県（2,606戸）、長崎県（2,223戸）の順に締結数が多くなっている。

県別の家族経営協定締結農家数の推移

（単位：戸）

調査年次 県名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	29年全国順位及び割合
福岡県	2,313	2,343	2,388	2,426	2,504	2,567	2,606	6
佐賀県	1,251	1,286	1,315	1,327	1,361	1,381	1,388	16
長崎県	1,847	1,925	2,028	2,083	2,123	2,168	2,223	7
熊本県	3,117	3,169	3,314	3,469	3,570	3,703	3,845	2
大分県	1,231	1,230	1,214	1,229	1,154	1,158	1,143	18
宮崎県	1,622	1,664	1,686	1,727	1,743	1,797	1,882	10
鹿児島県	1,596	1,735	1,770	1,814	1,862	1,834	1,858	12
九州	12,977	13,352	13,715	14,075	14,317	14,608	14,945	26.1%
全国	48,602	50,715	52,527	55,190	55,435	56,397	57,155	100%

※全国の数値は、本省にて集計。各年の3月31日現在の数値。

2 家族経営協定締結農家に占める新規締結の割合

家族経営協定農家のうち、平成 28 年度中に新規に締結された農家の占める割合は 3.4%で、宮崎県（5.3%）に次いで、熊本県（4.2%）、大分県（3.5%）の順となっている。

県別の家族経営協定締結農家に占める新規締結等の割合

（単位：戸、%）

県名	① 締結農家数	② うち 28 年度に新規に締結された農家数		④ うち 28 年度に内容の見直し等により再締結された農家数	
		(割合②/①)	③ うち 39 歳以下の女性が含まれている農家数 (割合③/②)	(割合④/①)	⑤ うち 39 歳以下の女性が含まれている農家数 (割合⑤/④)
福岡県	2,606	67 (2.6)	26 (38.8)	5 (0.2)	1 (20)
佐賀県	1,388	25 (1.8)	7 (28)	19 (1.4)	2 (10.5)
長崎県	2,223	58 (2.6)	10 (17.2)	28 (1.3)	6 (21.4)
熊本県	3,845	161 (4.2)	39 (24.2)	50 (1.3)	8 (16)
大分県	1,143	40 (3.5)	13 (32.5)	4 (0.3)	1 (25)
宮崎県	1,882	99 (5.3)	27 (27.3)	23 (1.2)	9 (39.1)
鹿児島県	1,858	53 (2.9)	18 (34.0)	5 (0.3)	1 (20)
九州	14,945	503 (3.4)	140 (27.8)	134 (0.9)	28 (20.9)

3 家族経営協定の取り決め内容（複数回答）

28 年度中に新規締結、又は見直し等により再締結した家族経営協定の取り決め内容は、「農業経営の方針決定」（96.9%）、「労働時間・休日」（95.3%）、「労働報酬（日給・月給）」（90.3%）、「農業面の役割分担」（88.4%）の順となっている。

